

令和 7 年度 第 2 回富士市建設産業活性化協議会

日時：令和 8 年 2 月 5 日（木）午後 3 時 00 分から

場所：富士市役所 消防庁舎 3 階 災害対策本部室

次 第

1 市長挨拶

2 会長挨拶

3 事務局説明

- ・各ワーキンググループの活動報告
- ・富士市建設産業活性化計画の骨子（案）について
- ・今後のスケジュール

4 意見交換

5 閉会

資料 1 次第

資料 2 出席者名簿

資料 3 座席表

資料 4 説明資料

資料 5 富士市建設産業活性化計画の骨子（案）について

参考資料 1 【働き方改革 WG】アンケート結果について

① ウィークリースタンス、② 検査方法、③ ワーク・ライフ・バランス

参考資料 2 【生産性向上 WG】アンケート結果について

④ 情報共有システム、⑤ CAD ソフト、⑥ ICT 土工

参考資料 3 【広報 WG】SNS 分析資料



～ ふじしをつくる みらいをまもる ～

富士市建設産業活性化協議会





令和7年度 第2回富士市建設産業活性化協議会

FUJI
CITY

本日説明すること

1 各ワーキンググループの活動報告

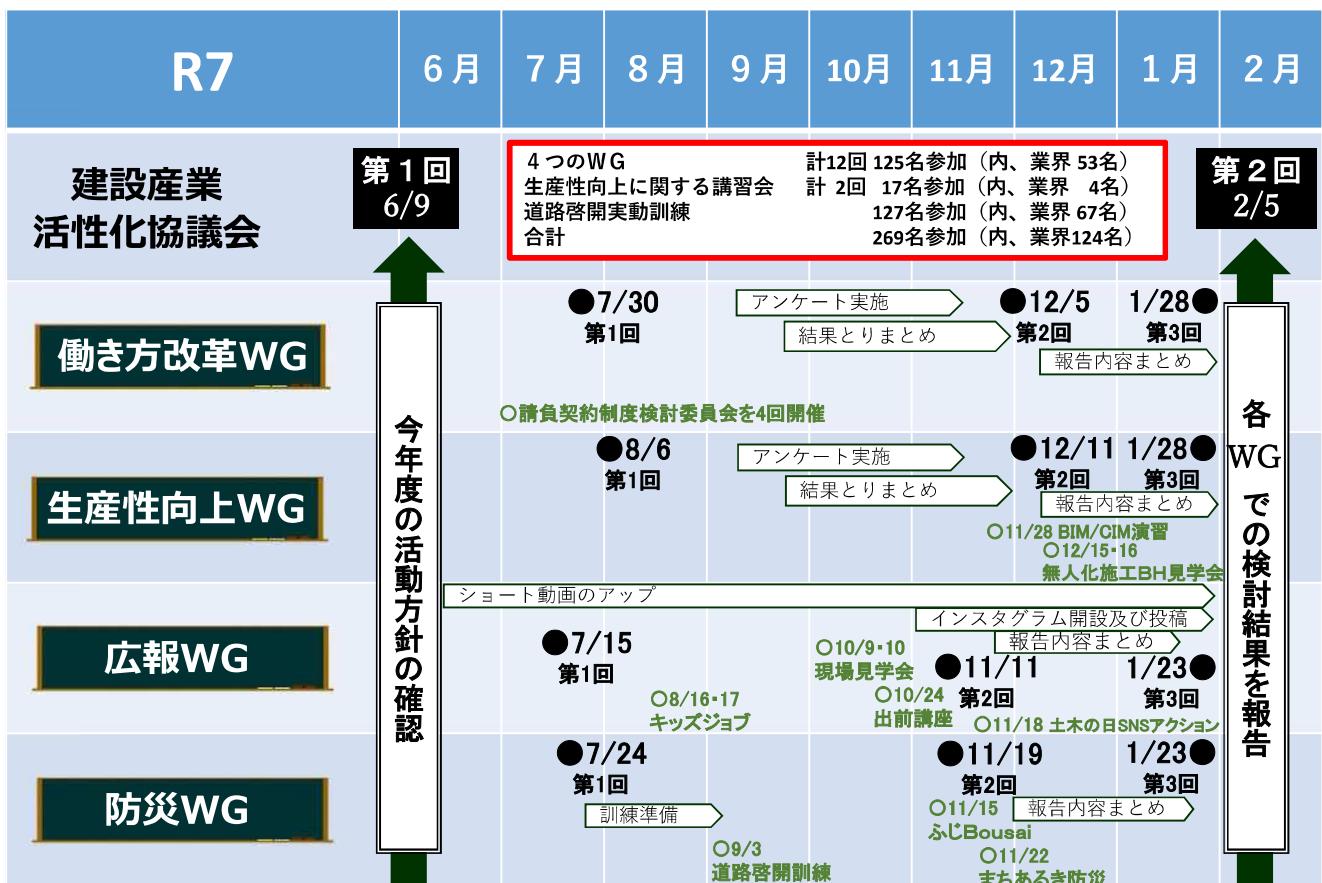
**2 富士市建設産業活性化計画の
骨子（案）について**

3 今後のスケジュール



1 各ワーキンググループの活動報告

FUJI CITY



3

1-1 働き方改革ワーキンググループの活動報告 まとめ

FUJI CITY

～今年度の活動内容～

- 7月30日（水）第1回ワーキング開催（働き方改革への理解を深める方法検討、検査方法の検討、来庁機会の削減取組）
- 10～11月 アンケート実施（Wi-Fiクリースタンス、検査方法、ワーク・ライフ・バランス）
- 12月 5日（金）第2回ワーキング開催（アンケート結果の報告）
- 1月28日（水）第3回ワーキング開催（第2回協議会での報告内容の確認）

富士市請負契約制度検討委員会

第1回 6/4（水） 第4回 9/9（火）
第2回 7/2（水） 第5回 10/9（木）
第3回 8/7（木） >>> 全5回開催

～今年度の活動報告まとめ～

- 遠隔臨場の要領制定について
- 電子契約及び電子保証の導入について
- アンケートの実施
【Wi-Fiクリースタンス】
課題 制度の意識付けが不十分
【検査方法】
課題 実施日や実施場所に
関する柔軟な対応が必要
【ワークライフバランス】
課題 職場環境の改善が必要
- 請負契約制度検討委員会における検討

～来年度の活動内容（案）～

- 対応 Wi-Fiクリースタンスの周知活動
⇒ 第1回目打合せ時の制度説明の義務化
⇒ 現場説明事項への記載 等
- 対応 検査日や検査場所を柔軟に選択できる
体制の構築
⇒ 監督員と受注者が合意の上、
時間・場所を選択できる検査体制の確立
- 対応 ワークライフバランスの満足度向上に
向けた職場環境の改善
⇒ 他社・他市町の取組事例等の紹介 等
- 生産性向上WG との統合

4

- 請負契約制度検討委員会の報告 -

① 総合評価入札の評価項目の見直し及び追加

①-1 評価項目の見直し

全項目の内容確認及び見直しを検討する。

①-2 見直した項目（令和10年度より運用）

- ・令和7年度より小規模工事の対象金額1,000万円から2,000万円に引き上げられたことに
より工事成績評定の対象金額を1,000万円以上から2,000万円以上に引き上げることと
した。ただし、過去3カ年が対象になることから令和10年度に改正する。

①-3 追加した項目（令和8年度より運用）

- ・災害対応に関する実動訓練の活動実績の有無
- ・災害時等における緊急時の対応実績の有無
- ・はぐくむFUJIオフィシャルサポーター認定制度（こども未来課）への登録の有無
※いずれも1点の加点

② 指名競争入札金額の引き上げ

- ・以前から要望のあった金額の引き上げについて、令和7年度に少額随意契約の上限額が
引き上げられたため再検討を行い、現在の基準額である500万円を1,000万円に引き上げ
る。

- 請負契約制度検討委員会の報告 -

③ 選定基準における発注基準額の引き上げ

- ・指名競争入札と同様に制限付き一般競争入札における発注基準額を引き上げる。

例 土木工事

D (指名) 300万円未満→500万円未満

C D (指名) 300～500万円未満→500～1,000万円未満

C D (制限付き一般) 500～1,000万円未満→1,000～2,000万円未満

B C (制限付き一般) 1,000～3,000万円未満→2,000～5,000万円未満

A B (制限付き一般) 3,000～7,500万円未満→5,000～1億円未満

A (制限付き一般) 1億円以上

④ 熱中症対策に資する現場管理費の補正の導入

- ・以前から国、県から熱中症への対策における経費の計上についての通知はされていたが、
制度の採用は各自治体によるものとされ、現状、富士市では採用していない。

令和7年度に富士市建設業組合から制度への取り組み状況についての質疑を受け、採用
するかどうかを検討した。

- ・制度の内容

工事施工期間に真夏日がある場合に、施工期間における真夏日率を算出し、補正值1.2%
に乗じて現場管理費率に加算する。

- ・令和8年度より採用する。（R8ゼロ債工事を含む）

～今年度の活動内容～

- 8月6日（水） 第1回ワーキング開催（情報共有システム等の導入拡大、遠隔臨場の要領作成及び試行、デジタル化・ICT化の推進）
- 10~11月 アンケート実施（情報共有システム、CADソフト、ICT土工）
- 11月28日（金） BIM/CIM演習（主催：富士砂防事務所）⇒建設業組合4名、富士市4名参加
- 12月11日（木） 第2回ワーキング開催（アンケート結果の報告）
- 12月15、16日（月、火） 無人化施工BH見学会（主催：富士砂防事務所）⇒富士市9名参加
- 1月28日（水） 第3回ワーキング開催（第2回協議会での報告内容の確認）

～今年度の活動報告まとめ～

- 情報共有システム等の導入拡大
⇒稼働率59.1%（R7.12月末時点） R7目標40%
⇒建設関連業務委託の拡大（R8.3月改定予定）
 - 遠隔臨場の試行要領の制定
⇒R7.10月施行 実績：工場1回、段階1回
 - デジタル化・ICT化の推進
⇒アンケートの実施
【ICT土工、CADソフト】
- 課題** ICT土工に関する基準が必要
課題 CAD設計図面の基準が必要

～来年度の活動内容（案）～

- **対応** 情報共有システムの利用拡大
⇒稼働率目標R8:50%
- **対応** ICT活用工事に関する基準の検討
⇒基準及び要領の策定
- **対応** CAD設計図面の方針・基準の検討
⇒基本方針の策定
- **働き方改革WG** との統合

1-2 生産性向上ワーキンググループの活動報告 まとめ

1 情報共有システム等の導入拡大

- 情報共有システムの稼働率
⇒活用実績（500万以上の建設工事）

令和4年度：27件／256件	10.5%
令和5年度：44件／243件	18.1% 7.6%UP
令和6年度：50件／222件	22.5% 4.4%UP

令和7年3月改定 2,000万以上の建設工事を原則活用

令和7年度【速報値】 12月末時点：58件／98件	59.1%	計画目標 40%
------------------------------	--------------	-------------

- システムの認知度向上に向けた方法検討
⇒音声付き動画作成



- 業務委託におけるシステムの活用、要領作成及び試行
⇒令和8年3月改定予定
 - ・建設関連業務委託を追加
 - ・受注者選択
 - ・用地測量などで大量の個人情報を取り扱う資料等は活用しない。



2 遠隔臨場の要領作成及び試行

- 富士市建設工事における遠隔臨場試行要領

令和7年10月1日から施行

URL : <https://www.city.fuji.shizuoka.jp/1010170000/p007745.html>

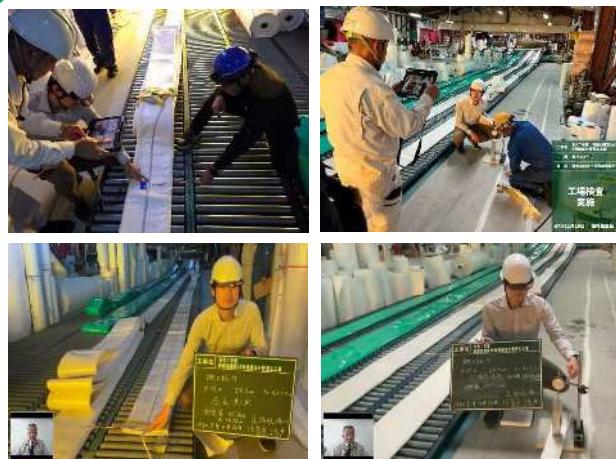
QRコード⇒



実績：工場検査1回（茨城県の工場）、段階確認1回

受発注者の声

- ・日程調整が容易だった。
- ・画像が想像以上に鮮明だった。
- ・立会等に要する時間が短縮した。



9

1-2 生産性向上ワーキンググループの活動報告 まとめ

3 デジタル化・ICT化の推進

- ICT土工の実績（経験）状況（アンケートより）

ICT土工	業者	職員
実績（経験）有	24%(24件)	14%(15件)
実績（経験）無	76%(78件)	86%(91件)



- ・ICT技術講習及び研修を重ね技術力を強化する。
- ・富士市のICT土工に関する基準が必要である。

⇒ICT活用工事に関する基準及び要領策定（R8年度）

⇒ICT活用工事の試験発注（R9年度以降）

- CADソフトの使用状況（アンケートより）

CADソフト	業者 (使用中)	職員 (経験)
JW_CAD	58%	62%
JW_CAD以外	42%	38%



- ・データの互換性（文字化け）、線種・太さが不統一と多くの意見

⇒CAD設計図面の基本方針策定（R8年度）

⇒有償CADソフト導入の検討など（R9年度以降）

富士市建設産業活性化協議会

働き方改革WG

生産性向上WG

広報WG

防災WG

- ▶ 生産性が向上することは、働き方の改革に繋がるものであり、これまで3年間の活動を通して、両WGの役割や取組が非常に近しいものとなっている
- ▶ この分野に更に注力するため、1つにまとめて検討していく方が、より効果的、効率的に取組が進む

WGを統合(R8~)

働き方未来戦略WG（案）

11

1-3 広報ワーキンググループの活動報告 まとめ

～今年度の活動内容～

- 4月20日（日） 「はたらくくるま大集合 in 富士山こどもの国」に参加
 - 7月15日（火） 第1回ワーキング開催（PRグッズの更新、11月18日土木の日に合わせたPR、イベント・出前講座等によるPR活動、PR動画の作製）
 - 8月16、17日（土、日） 「キッズジョブ」に参加
 - 9月～ インスタグラム開設（現在までの投稿数：25回）
 - 10月9、10日（木、金） 現場見学会⇒富士見台小学校（4年生43名）、富士川第一小学校（5年生60名）参加
 - 10月24日（金） 出前講座⇒元吉原小学校（6年生36名）参加
 - 11月11日（火） 第2回ワーキング開催（PRグッズ等の完成報告）
 - 11月18日（火） 土木の日SNSアクション
 - 1月23日（金） 第3回ワーキング開催（第2回協議会での報告内容の確認）
- ※ その他の活動 ポスター作製及び更新、クリアファイル更新、PR動画作製：13本

～今年度の活動報告まとめ～

- ポスター作製及び更新
- イベント参加（キッズジョブなど）
- クリアファイル更新
- 現場見学会、出前講座の実施
- 11月18日土木の日SNSアクションのPR及び参加
- PR動画の作製及び配信13件
- インスタグラムの開設及び投稿25件

課題 SNSを活用した発信の強化

～来年度の活動内容（案）～

- PRグッズの更新
- イベント参加（年3回程度）
- 出前講座等の実施（年2回程度）
- 11月18日土木の日SNSアクションのPR及び参加
- 小中学生を対象としたPR動画の作製
- 保護者を対象としたインスタグラムへの投稿及びフォロワー獲得

対応 各部署が土木に関する業務内容を発信することで、情報の量・質・鮮度を高める。

1-3 広報ワーキンググループの活動報告 まとめ

FUJI
CITY

キッズジョブ2025

開催日 8/16（土）、8/17（日）

来場者数 約5,000人（2日間合計）

ミニフォークリフト体験者 120人



【建設業組合】

バックホウの体験乗車



【水道組合】

水道蛇口のパッキン交換体験



【富士市】

ミニフォークリフト操縦体験

13

1-3 広報ワーキンググループの活動報告 まとめ

FUJI
CITY

富士改良現場見学会

開催日 10/9（木）富士見台小学校4年生 43名

10/10（金）富士川第一小学校5年生 56名



鉄筋の番線締め体験

ドローン操縦体験



クレーン車 操縦合図体験

バックホウ操縦見学

誘導ちゃん等展示



道路パトロールカー展示

富士改良事業の説明

富士市

移動バス内で
建設産業の
概要説明、クイズ



橋のボルト締付体験

14

1-3 広報ワーキンググループの活動報告 まとめ

FUJI
CITY

元吉原小学校出前講座

開催日 10/24（金）元吉原小学校6年生 36名

元吉原小学校では6年生を対象に総合的な学習の時間に「夢に向かって」というテーマで、自分や地域の未来、自分の生き方などについて考える学習を行っている。



株中村組

- ・建築の仕事について
- ・建設業を選んだ理由
- ・建設業の魅力
- ・職業選択について子どもたちにメッセージ

富士市

- ・建設産業の概要説明

15

1-3 広報ワーキンググループの活動報告 まとめ

FUJI
CITY

(土木の日公式HPより抜粋)

2025年も大成功！



2025年のSNSアクションにご参加頂き、誠にありがとうございました！

今年もターゲットタイムに皆様の意の合った投稿を頂きました結果、11月18日12時ごろに「日本のトレンド」でトレンド入りをすることに成功しました！（=△=）

当日は、ミッキー〇ウスさんの誕生日だったり、大手企業さまのキャンペーンなども数多く実施されており、トレンド入りさせることは大変難易度の高いチャレンジなのですが、今年も成功をおさめることができたことを嬉しく思っております。

11月18日に #土木の日2025 をつけて投稿された記事の数は、XとInstagramで合わせて約9000件になりました！。昨年の倍近い投稿を頂き、teamどぼイチのメンバー一同びっくりしております。たくさんのご協力に重ねて御礼申し上げます。

現在も、ハッシュタグ #土木の日2025 で検索いただきますと、たくさんの投稿をご確認いただけます。この機会に、土木を愛する皆様をフォロー頂いたり、コメントなどで交流を行っていただき、「土木な繋がり」が広がってくれると良いなあと思っております。

【土木の日2025】

- ・Xの「日本のトレンド」でトレンド入り
- ・#土木の日2025の投稿数はXとInstagramで合わせて約9,000件（昨年の倍近く）
- ・富士市公式X、協議会Instagramにて投稿

（来年に向けて）

- ・建設業の認知拡大に向け、来年度以降も継続してアクションへ参加したい。
- ・気軽に投稿してもらえるよう、InstagramやXでの投稿方法についてマニュアルを作成して展開したい。

<2F市民ホールでの展示の様子>



16

1-4 防災ワーキンググループの活動報告 まとめ

FUJI
CITY

～今年度の活動内容～

- 7月24日（木）第1回ワーキング開催（官民が連携した道路啓開訓練の継続実施、現実に則した防災体制検討の継続、各ブロック内の効率的な被害調査方法の検討）
- 9月3日（水）道路啓開訓練⇒富士市建設業組合、富士市水道指定工事店協同組合、（一社）静岡県測量設計業協会、富士市など 延べ127名参加
- 11月11日（火）第2回ワーキング開催（道路啓開訓練に関する報告、現実に即した体制の検討、各ブロック内の効率的な被害調査方法の検討）
- 11月15日（土）「ふじBousai」に参加
- 11月22日（土）「まちあるきで学ぶ防災」を開催
- 1月23日（金）第3回ワーキング開催（第2回協議会での報告内容の確認）

～今年度の活動報告まとめ～

- 官民が連携した道路啓開訓練の継続実施
課題 実施時期の見直し（暑い時期を避ける）
- 現実に則した防災体制検討の継続
⇒建設業組合のブロック再編(6→5ブロック)
課題 デジタルMCA無線の老朽化及び当該無線機のサービス終了
- 各ブロック内の効率的な被害調査方法の検討
課題 市の各班の詳細な活動内容及び協定団体との連携方法の検討が必要
- イベント参加
(ふじBousai、まちあるきで学ぶ防災)

～来年度の活動内容（案）～

- **対応** 官民が連携した道路啓開訓練の継続実施
⇒11月18日に実施予定
(場所：富士川左岸緑地公園駐車場)
- **対応** 電力会社・警察との連携
- **対応** 代替手段となる
携帯端末（スマートフォン）の導入
- **対応** 情報伝達訓練の実施
- **対応** 災害協定内容の見直し

1-4 防災ワーキンググループの活動報告 まとめ

FUJI
CITY

官民が連携した道路啓開訓練（大淵公園 駐車場）

実績

- 9月3日(水)9:30~11:30 訓練参加者 127名
 - 富士市：富士市（建設総務課 他 42名
 - 富士市建設業組合 59名
 - 富士市水道工事店協同組合 4名
 - (一社) 静岡県測量設計業協会 4名
 - 岳南排水路管理組合 4名
 - 中央消防署 14名
- 報道状況
 - 新聞記事 2紙 (富士ニュース、建通新聞)
 - テレビ報道 3局 (NHK、静岡朝日テレビ、SBS)
- 建設産業活性化協議会
公式YouTube・Instagram ⇒

当日の写真



ポップアップトイレ
(富士市水道工事店協同組合) →

測量ドローン・3Dハンディスキャナーによる観測
(静岡県測量設計業協会) ←



1-4 防災ワーキンググループの活動報告 まとめ

FUJI
CITY

④イベント参加

ふじBousai2025参加報告

ふじBousaiとは

- 市内で起こり得る自然災害についての「知識」を学び、地震体験車などの実践的に「体験」し、参加者が学んだ「知識」と「体験」を、各家庭や職場、自主防災会の防災対策につなげる効果的な防災・減災イベント。
- 開催日時：令和7年11月15日(土)
10:00～14:00
- 開催場所：ふじさんめっせ
- 来場者数：2,800人

イベントの様子



協議会としての参加について

- 建設産業活性化協議会の動画紹介
- 防災に関するパネル展示
- 土木の日2025のPR活動
- 富士市建設産業活性化協議会のPRグッズを配布

19

1-4 防災ワーキンググループの活動報告 まとめ

FUJI
CITY

まちあるきで学ぶ防災 参加報告

まちあるきで学ぶ防災とは

- 普段見慣れている街の風景の中に、実は災害を防ぐうえで意味のある地形、必要な施設や構造物が存在する。道路や橋梁、河川などの防災上の役割を「まちあるき」しながら学ぶイベント。
- 開催日時：令和7年11月22日(土)
- 場所：富士市役所周辺
- 参加人数：中学生～70代 計10名
- 10代参加者の声（NHKインタビューより抜粋）
「家の周りにもこういう防災設備があるのかなと思うとすごく学びになった。」

イベントの様子



20

本日説明すること

1 各ワーキンググループの活動報告

2 富士市建設産業活性化計画の骨子（案）について

3 今後のスケジュール



21

2 富士市建設産業活性化計画の骨子（案）について

<目的の達成に向けた将来ビジョン>

～富士山のふもと～
持続可能な未来を築き、
地域を支える建設産業

- ◆ 未来を築く力を、働きやすく強い建設産業に
- ◆ 強い経営、強いチーム、強い未来をつくる建設産業に
- ◆ 安全・安心を基盤に、担い手が輝く建設産業に

<取組体系>

目標

富士山のふもと 持続可能な未来を築き、地域を支える建設産業

課題



WG

働き方未来戦略WG（案）

施策

- 建設産業における働きやすさの継続的な向上
- 工事検査の簡素化・効率化
- 入札参加者の負担を最小化する制度運用の実現
- デジタル技術の活用による生産性の向上



広報WG

- イベント・出前講座等の実施
- PR活動の実施



防災WG

- 官民が連携した道路啓開訓練の継続実施
- 現実に則した防災体制検討の継続

本日説明すること

1 各ワーキンググループの活動報告

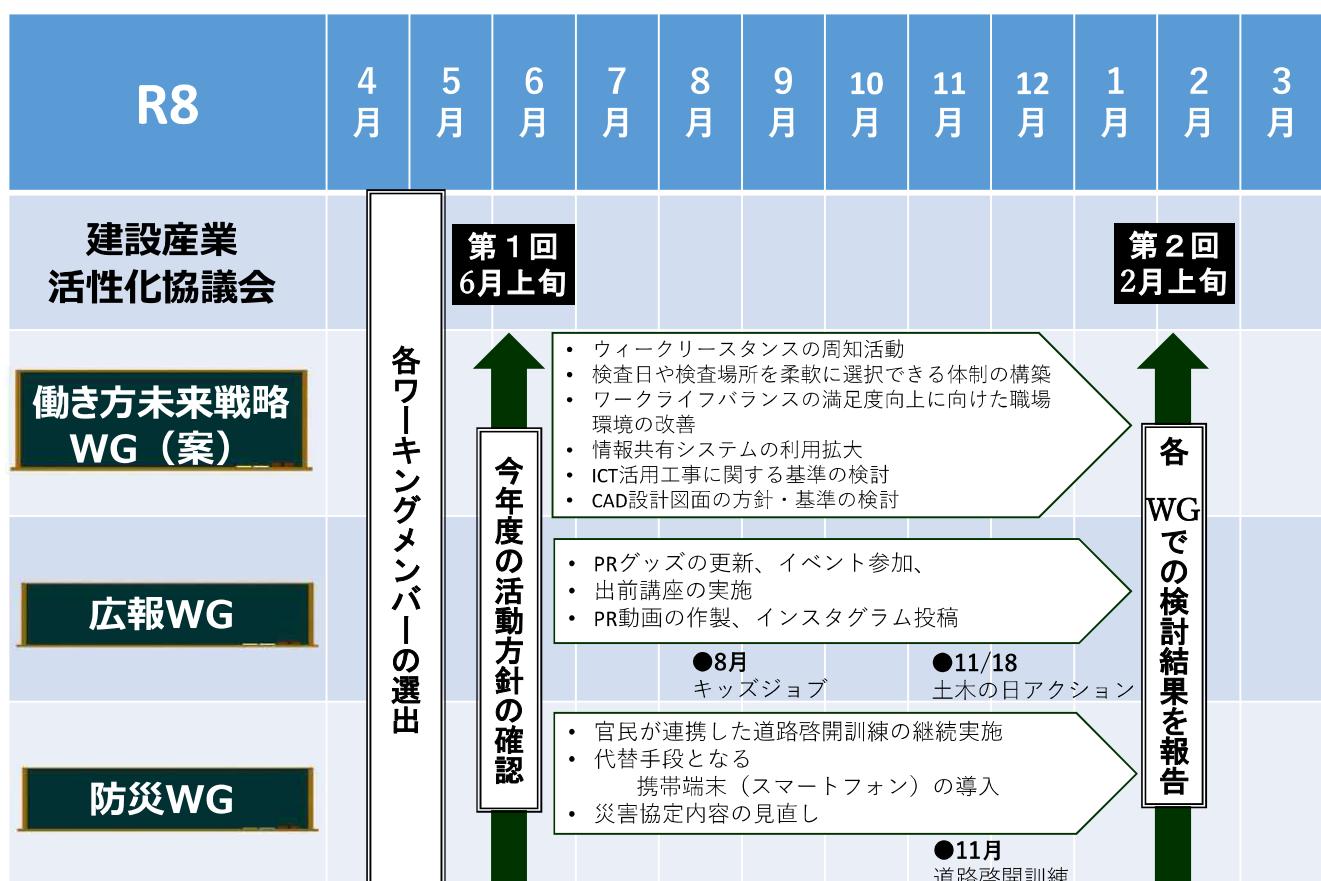
2 富士市建設産業活性化計画の骨子（案）について

3 今後のスケジュール



23

2 今後のスケジュール



24